

学校 **東雲** (しのめ)  
だより



TEL 31-3170・31-3180 FAX 32-1130 [http://www.hachinohe.ed.jp/higasi\\_j/](http://www.hachinohe.ed.jp/higasi_j/)

※東中学校の情報は、ホームページやブログでも公開しております。是非ご覧ください。

## 次に向けて着実な一歩となる3学期に！

校長 戸来忠雄

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。暦の区切りというのは、人の生活にとって大変大事なものですし、学校にとっても同様です。長く人生を送ってきた人にとっては、原点や初心にかえる機会ですし、生徒のように人としての基礎づくりの大事な時期にある人間にとっては、自分を磨き高める新たな目標をもつ機会でもあります。

さて、1月11日に3学期がスタートして10日となりました。順調なスタートをきることができたと思っております。この3学期は、どの生徒にとっても、学校生活一年間の集大成の学期となります。4月のスタートの時に掲げた学年や学級、個人の目標に、どれだけ近づくことができたか確認してもらいたいと思っております。もし、達成できていれば、次の目標をどこに設定するか、うまくいっていない場合は何を改善すればいいのか、生徒には先生とともに考えてもらいたいのです。

今年の干支はへびです。漢字では、「蛇」ではなく、「巳」と表されます。「巳」は「シ」「やむ」とも読まれ、語源は頭と体ができかけた段階の胎児の姿を表す象形文字とされています。また、「蛇」が冬眠から覚めて地表にはい出した姿を表すという説もあります。さらには、植物が成長を遂げ、新たな命となる種子の形を示しているという説もあります。いずれにしても、生命の誕生や新たなスタートという意味が強い干支のようです。

3年生は、言うまでもなく希望進路の実現へ向けて、旅立ちの時期になります。後悔のないよう、一日一日を大事に生活してほしいところです。そのような3年生の後ろ姿が、後輩への無言のメッセージとなり、伝統として脈々と受け継がれていくのです。

1・2年生は、3年生の姿を目に焼き付け、それぞれ「希望式」「立志式」を一つの節目に、自分の心や物事の考え方を成長・進化させる学期としてくれればと思います。

短い3学期ですが、東中生にとって充実した日々となり、さらに次のステップに向けて着実な一歩となるよう、志を新たにこれまで以上に頑張る3学期にしてくれればと思います。

保護者の皆様方、平成25年もよろしくお願いたします。

(3学期始業式の生徒に向けた式辞を、学校だより用に編集いたしました。)

## 「保護者アンケート」集計結果

東中学校では、例年保護者の皆様に「東中の教育活動」に対するアンケートをお願いしております。今年度も、ご協力ありがとうございました。このアンケートは、保護者の皆様に忌憚のないご意見をおうかがいし、それを次年度の教育活動に生かすというものです。その集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

- Q1 情報発信（学級通信や学校ブログ等で学校の様子をお知らせしていますが、ご家庭に伝わっていますか？）  
 Q2 学校行事（行事を通して生徒の「人間力」は高まっていると思いますか？）  
 Q3 生活習慣（おさんは規則正しい生活を心がけていると思いますか？）  
 Q4 部活動（部活動の内容や活動時間は適切であると思いますか？）  
 Q5 子ども理解（教師は、お子さんのことをよく理解していると思いますか？）  
 Q6 授業（基礎・基本の定着をはかる授業の工夫をしています。生徒にその力がついていると思いますか？）  
 Q7 家庭学習(1)（おさんは「自主学習ノート」を用いた家庭学習に積極的に取り組んでいると思いますか？）  
 Q8 家庭学習(2)（おさんは、家庭で宿題や予習・復習に積極的に取り組んでいると思いますか？）  
 Q9 読書（毎朝読書の時間を設けていますが、おさんは読書に親しんでいると思いますか？）  
 Q10 進路(1)（おさんは、将来の夢を持ち、それに向かって実現しようとしていますか？）  
 Q11 進路(2)（学校から、進路情報が適切に提示されていると思いますか？）  
 [4→良い 3→まあ良い 2→やや悪い 1→悪い]

No.	項 目	評 価	1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	計 (人)	(24年度)	(23年度)	(22年度)	(21年度)
							3・4(%)	3・4(%)	3・4(%)	3・4(%)
1	情報発信	3・4	145	140	129	414	94%	93%	95%	94%
		1・2	5	14	8	27	6%	7%	5%	6%
2	学校行事	3・4	142	145	129	416	94%	96%	96%	96%
		1・2	8	9	8	25	6%	4%	4%	4%
3	生活習慣	3・4	123	127	104	354	80%	80%	84%	82%
		1・2	27	27	33	87	20%	20%	16%	18%
4	部活動	3・4	133	133	123	389	88%	89%	90%	88%
		1・2	17	21	14	52	12%	11%	10%	12%
5	子ども理解	3・4	138	125	127	390	88%	89%	89%	89%
		1・2	12	29	10	51	12%	11%	11%	11%
6	授 業	3・4	110	107	107	324	74%	78%	79%	75%
		1・2	40	47	30	117	26%	22%	21%	25%
7	家庭学習(1)	3・4	104	118	100	322	75%	73%	77%	75%
		1・2	33	36	37	106	25%	27%	23%	25%
8	家庭学習(2)	3・4	99	108	87	294	67%	68%	74%	69%
		1・2	51	46	50	147	33%	32%	26%	31%
9	読 書	3・4	103	112	95	310	70%	68%	71%	65%
		1・2	47	42	42	131	30%	32%	29%	35%
10	進 路 (1)	3・4	85	91	106	282	64%	65%	66%	61%
		1・2	65	63	31	159	36%	35%	34%	39%
11	進 路 (2)	3・4	127	108	123	358	81%	81%	80%	74%
		1・2	23	46	14	83	19%	19%	20%	26%

アンケート結果をご覧いただくと、数値的には昨年度、一昨年度とさほど変わりませんが、[4→良い 3→まあ良い]が若干ではありますが、減少しているのが気になります。特に、「6 授業」については、4ポイントも減少しています。「7 家庭学習(1)『生徒が家庭学習に積極的に取り組んでいる』」では、ポイントが増加しているにもかかわらず、『生徒に力がついていない』と保護者の皆様が感じていることとなります。授業においては、基礎・基本の定着をはかるための工夫を重ねているつもりではありますが、まだまだその努力が足りないのご指摘いただいたということで、真摯に受け止め、今後を生かしていきたいと思っております。

自由意見もたくさん頂戴いたしました。「良い」というものに対しては、さらに向上するように、ご批判やご指摘には誠意をもって対応していきますことをお約束いたします。保護者アンケートの考察につきましては、「6 授業」に関する点も含め、次号の「東雲No.124」でご報告したいと思っております。（文責：教頭 工藤聡）